

【訂正】

p.153 の 3) について、下記のように訂正いたします。

3) Ca^{2+} 代謝ホルモンによる調節

- ・成人のからだに存在する Ca^{2+} 量は 1,000 ～ 2,000g である。そのうち 99%は骨組織に含まれる。
- ・※正常血漿 Ca^{2+} 濃度は 10mg/dl である。
- ・ビタミンDは小腸から Ca^{2+} の吸収を促進する。
- ・上皮小体ホルモンは腎から Ca^{2+} の再吸収と小腸からの吸収を促進する。
- ・血中 Ca^{2+} 濃度が低下するとテタニー（クボステック徴候、トルソー徴候）を起こす。

p.178 の (2) について、下記のように訂正いたします。

味覚は水溶性化学物質に対する感覚で、甘味、酸味、苦味、塩味の4種類を基本味とされてきたが、最近の研究で「旨味」があることが認知され、5基本味とされた。また、甘味は舌尖、酸味は舌縁、苦味は舌根、塩味は舌尖から舌縁部で感受性が高い（閾値が低い）とされてきたが、苦味は舌根部よりも舌尖部で感受性が高いことがわかった。旨味については不明である。